

平取の物産展のお知らせ

11月に都内2ヵ所で平取町の物産展が開催されます。
会員の皆様には平取町への応援活動の一環として、
是非会場に顔を出していただき、故郷に想いを寄せてください。

11/ 3(土)～4(日) 10:00～17:00

なまらいいっしょ 北海道フェア 2018

二風谷アイヌのアットウシ織の名刺入れ・財布、
木彫のお盆やびらとり和牛の製品をもって出店します。

場所：三軒茶屋ふれあい広場

世田谷区三軒茶屋銀座商店街

世田谷区太子堂 2-17-1

三軒茶屋駅徒歩3分

(東急田園都市線、東京メトロ半蔵門線)

11/16(金)～17(土) 16日(金)10:00～18:00
17日(土)10:00～17:00

文京博覧会 2018

文京区にゆかりのある全国の市町村の物産展で、
平取町は北海道日高町村会として出店します。

場所：文京シビックセンター地下2階

文京区春日 1-16-21

東京メトロ・丸の内線・南北線：後楽園駅

・都営三田線・大江戸線：春日駅

ふるさと納税のお願い

私達は平取町への応援の一環として、平取町への「ふるさと納税」
を推進しています。平取町のホームページ「暮らし・手続」にアク
セスするか、又は下記にお問い合わせください。
皆様のご協力をお願いします。

〒055-0192 北海道沙流郡平取町本町 28 番地

平取町役場 観光商工課 商工労働係

TEL:01457-3-7703 FAX:01457-2-2277

E-mail:b.furusato@town.biratori.hokkaido.jp

メールアドレス登録のお願い

総会案内、便り等の発送を電子メールで行いたいと思います。メー
ルでない方にはこれまでどおり郵送します。アドレスをご登録い
ただける方は、下記のアドレスに空メールを送信してください。

sudo2689@lagoon.ocn.ne.jp

(須藤事務局長のアドレス)

件名を「びらとり会」としてください。

なお、北海道びらとり会にのみ使うこと及び個人情報の厳守をお
約束します。

東京

北海道びらとり会便り

2018.10.10

03号

「北海道びらとり会便り」第3号では、9月6日発生した胆振東部
地震の平取町の被害状況と平取町への胆振東部地震支援募
金、6月9日開催した2018年度総会のご報告、2号からお届け
しています企画物としての「故郷の思い出」は、平取町出身者
ではない当会幹事の山内 銘宮子さんに外から見た平取を、ま
た、東京で開催されます平取町の物産展についてのご案内も掲
載しております。

平取町の「今と昔」は、お休みさせていただきました。

「北海道びらとり会」は、関東圏在住者で平取町
出身者及び平取町にゆかりのある方の交流と親睦
を図るとともに平取町の振興発展に寄与することを
目的に設立された会で、北海道に平取町という
町が存在することをわかってもらおうという思いを
込めて「北海道びらとり会」と命名しました。

発行：北海道びらとり会

発行日：2018年10月10日

北海道胆振東部地震による平取町の被害状況と 平取町への胆振東部地震支援募金について

9月6日未明、胆振東部を震源とする最大震度7の地震が発
生しました。震源地に近い平取町の震度は6弱でした。会員
の皆様のご家族、ご親戚やご友人など被災された方がいらっ
しゃるかと思います。

被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

町役場に平取町の被害状況を確認しました。

建物の全壊や半壊はなく、怪我などを含む人的被害もありま
せんでした。また、山崩れや国道の陥没はなかったのですが
一部林道や町道の斜面に崩落があり通行止めになっていると
ころがあります。町内の全ての墓地では、お墓の倒壊等が多
く見られました。町長室の大きな窓ガラスが割れたり、棚か
らものが落ちたり、一般家庭の家屋では、窓ガラスが割れたり、
食器類やグラスなどが割れ、家具やTV等が倒れてしまった、
天井が少し落ちた、家が少し傾いた、商店では陳列棚の商品
が全て落ちてしまったなどの被害がありました。役場職員の
方々は、町内の独居老人宅をおにぎり持参で一軒一軒回り安
否確認を行ったようです。避難所は、9月13日まで本町中
央公民館、振内町民センター、貫気別生活館に開設されました。
停電は8日夜に全町解消され、断水は、全町に渡るものでは
なかったのですが、9日夕方にはほぼ解消されました。断水
中には、陸上自衛隊による給水もありましたが、14日に終
りました。

今回の地震における被害について、罹災証明書の交付作業が
開始されたようですので、今後町内の被害の実態が分かってく
ると思います。

地震の直接的な影響ではないのですが、9月16日に予定し
ていた「びらとり沙流川祭」や9月30日の「町民マラソン
大会」が中止になりました。「びらとり温泉ゆから」は休館し
ていましたが、15日から営業を再開しました。
余震も続いており、通常の生活に戻るにはまだ時間がかかる
かもしれません。一日も速く平穏な生活ができるようお祈り
します。

このような被害状況を受け、「北海道びらとり会」として何が
できるかを役員会で検討しました。その結果、被災地や被災
者のために活用して頂くための地震募金(目標額：10万円)
を会員の皆様から集め、お預かり
した募金を直接平取町にお渡しす
ことしました。会員の方々の募
金額は、お気持ちでお願いします。
皆様の暖かいご支援をお待ちして
います。



災害支援募金

受付期間：2018年11月17日(土)まで

※①、②、③のいずれかの方法で
お願いいたします。

①

銀行口座に振込をして頂く方

ゆうちょ銀行以外の
金融機関から振込む場合

- ・銀行名：ゆうちょ銀行
- ・店名：店番 038
- ・普通預金
- ・口座番号：9139834
- ・口座名：サカモトコウイチ

②

郵便局から振込む場合

- ・総合口座通帳
- ・記号：10310
- ・番号：91398341
- ※注意：口座番号に「1」が追加されています。
- ・口座名：サカモトコウイチ
- ※なお、①の口座でも振込が可能です。

③

現金書留で郵送して頂く方

〒344-0063
埼玉県春日部市緑町 4-4-5
坂本 貢一 宛

皆様からお預かりした募金額などは、来年4月発行予定の「便り4号」と6月開催予定の2019年度総会でご報告します。

2018年度総会

2018年度総会は、2018年6月9日(土) 銀座 POP ROAD (ポップロード) で開催されました。当日は、会員25名が出席、来賓として平取町から川上満町長を含む6名の方にご臨席を頂きました。

式次第は以下の通りです。

- ・会長挨拶
- ・来賓挨拶 平取町長 川上 満様
平取町議会 議会運営委員長
四戸 正彦様

- ・2017年度活動報告
- ・2017年度収支決算報告
- ・2017年度監査報告
- ・規約改定
- ・2018年度活動計画
- ・ふるさと納税について
- ・最優秀作詞賞受賞して 高橋 直人さん。
- ・平取町の現在を紹介 (ビデオ・写真)

平取町からの出席者は以下の通りです。

- ・町長 川上 満様
- ・町議会議会運営委員長 四戸 正彦様
- ・びらとり農業協同組合 仲山 浩様

代表理事 組合長

- ・平取町商工会会長 津川 司様
- ・まちづくり課課長 津川 貴晃様
- ・同主幹 広報公聴係 阿部 正子様

2018年度総会は、副会長の安田 忍さん(岩知志)の司会で進められました。

当会会長の廿日岩 久典(振内)さんからは、北海道びらとり会の存在を知って頂く情報発信ツールそして会員相互の情報交換の場として「北海道びらとり会」便りを発行するに至ったこと。



ふるさと納税のお願い、東京などで開催される平取の物産展への参加の呼びかけ、そして近い将来、当会として平取町訪問を具体化できればと述べられました。

川上 満町長のご挨拶では、町の中核産業の一つになっているびらとりトマトは、1972年(昭和47年)6戸の農家の試作から始まり今や164戸となり年間販売額が43億円で、夕張メロンの20億円/年をはるかに超え、トマト出荷量は全道一となっていること、二風谷ダムに加えもう一つ沙流川の洪水対策として芽生に平取ダムを建設中で2020年完成を目指していること、町立病院の建設は2年計画、総工費23億円、完成予定は2019年7月、また、びらとり和牛やアイヌ文化振興にもこれまでと同様に力を入れており、食と文化をコンセプトに、夢と希望をもてるまちづくりに努めると話されました。次いで、四戸 正彦町会議員のご挨拶では、働く産業がへり、人口も減っているが、残された町民で頑張りたいと話されたことが印象的でした。

次いで、議事に入り、審議項目について、承認されました。

- ・2017年度活動報告
- ・2017年度収支決算報告
- ・2017年度監査報告
- ・規約改定
- ・2018年度活動計画

紙面関係上、総会資料の提示を省略します。総会に欠席された方は、別途送付された総会資料をご覧ください。

本便り第2号でご紹介しました当会副会長の高橋 直人さんの最優秀作詞賞受賞を記念して、ご講演をお願いしたのですが、出身地豊糠の小中学校の同窓会(平取温泉ゆから)と重なり総会を欠席されましたので、事前に書いていただいたコメントを幹事の清水 洋司さん(川向)に代読して頂きました。高橋さんからは、懇親会費用として金一封を頂きました。参加者全員で記念撮影をし、2018年度総会は終了しました。

懇親会

今年の懇親会は、総会と同じ場所で行うことが出来、総会に出席された全員が参加し、総会に引き続き安田 忍副会長の司会で進められました。安田 忍副会長の開会の挨拶に続き、仲山 浩びらとり農業協同組合代表理事組合長のご来賓挨拶を頂き、津川 司平取町商工会会長のご発声による乾杯で、宴会が始まりました。

平取町より平取米で造られた日本酒「カムイ義経」をご提供頂き、参加者全員で試飲させて頂きました。大変口当たりの良い美味しいお酒でした。今年の会場は、広く席も自由に移動が出来、昨年とは違った雰囲気で、また、昨年と同様、参加者全員に自己紹介をして頂き更なる盛り上がりを見せました。この雰囲気を同郷の多くの関東圏在住の皆様にも共有して頂き、平取町への応援に結び付けたいと思います。

話は尽きなかったのですが時間となり、幹事の山口 繁さん(本町)の三本締めで懇親会は盛会のうちにお開きとなりました。来年も皆様のご参加をお待ちしています。

故郷の思い出

山内 銘宮子様

みなさま、こんにちは。山内 銘宮子(やまうち めぐみ)と申します。

私自身は東京出身ですが、父は北海道出身(秩父別生まれ、中富良野育ち)です。

平取町とのご縁は、2015年2月にシシリムカ文化大学の講師に招いて頂いて、私が取り組んでいる「アイヌの星座」をお話させて頂いたことがきっかけで、北海道びらとり会にも入会させて頂きました。

平取町には、歴史や文化、美しい風景(特に満天の星!)、おいしい農産物、たくさんの魅力がありますが、最大の魅力は「人」だと思います。



明治時代の女性旅行家のであるイザベラ・バードは、道内各地を訪れて、時に女性ならではの厳しい目線で訪れた先の記録を著書に残していますが、平取の人々の礼儀正しく親切な姿にとっても感激をしていたことが「日本奥地紀行」を読んでもわかります。バードが感じた平取の人の良さは、現代にも受け継がれているなぁ…と、私が平取を訪れるたびにいつも感じることです。

平取出身ではないけれど、こうして縁あってびらとり会に参加をさせて頂いていますが、町外の人間だからできること、平取の良さを私なりに発信して応援できたらと思います。これからも、どうぞよろしくお願いいたします。

最後に、9月6日に発生した平成30年胆振東部地震により、被災・避難された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興をお祈りしております。